



平成 23 年 11 月 28 日

各 位

東京都千代田区丸の内 1 丁目 5 番 1 号
株式会社 パソナグループ
代表取締役グループ代表兼社長 南部 靖之
コード 2168 東証第一部
問合せ先 取締役常務執行役員 仲瀬 裕子
(TEL. 03-6734-0200)

農業関連事業の強化に伴う子会社設立に関するお知らせ

当社は本日開催の取締役会において、農業関連事業を強化するため、「株式会社パソナ農援隊」を当社 100%子会社として設立することを決議しましたので、お知らせいたします。

1. 子会社設立の目的

当社グループは農業分野での雇用創出を目指し、平成 15 年から新規就農者や農業経営者の育成に取り組んでまいりました。農場「パソナチャレンジファーム」を持ち、新規就農者の独立を支援しているほか、「Agri-MBA農業ビジネススクール」「農林漁業ビジネス経営塾」の開講、さらに全国の自治体から就農支援や農業経営人材育成に関する事業を受託するなど、これまで延べ約 1,500 名以上の農業人材を育成してまいりました。

現在、農業従事者の高齢化、後継者不足といった従来からの問題に加えて、農産物の付加価値向上や国際競争力強化が喫緊の課題として浮上する中、より多くの農業人材を育成し、それらの人材を継続的にサポートする体制を強化するために「株式会社パソナ農援隊」を設立することと致しました。

「株式会社パソナ農援隊」は、農業経営人材育成や農業経営コンサルティングに加えて、農業人材の派遣・紹介などの人材サービスを提供するほか、加工品の企画開発や販路開拓のサポート事業などの幅広い農業関連事業を通じ、第 1 次産業とこれに関する第 2 次、第 3 次産業を融合させた第 6 次産業化を推進し、農業振興と地域活性化に貢献してまいります。

2. 子会社の概要

(1)	商 号	株式会社パソナ農援隊 (英文表記 Pasona Agri-Partners Inc.)
(2)	所 在 地	東京都千代田区大手町 2 丁目 6 番 4 号
(3)	代 表 者 名	代表取締役社長 田中 康輔
(4)	主 な 事 業 内 容	農産物の生産・加工・販売事業 農業関連研修事業 農業人材の派遣・紹介事業 農業関連コンサルティング、各種サポート事業 施設管理事業（アーバンファーム運営等）
(5)	資 本 金	100 百万円
(6)	設 立 年 月 日	平成 23 年 12 月 1 日（予定）
(7)	大株主及び持株比率	株式会社パソナグループ 100%
(8)	決 算 期	3 月 31 日

3. 今後の見通し

当該子会社設立が連結業績に与える影響は軽微であります。

【参考】 パソナグループの農業分野に関する主な取り組み

	開始年	取り組み	場所
(1)	平成 15 年	農業研修「農業インターンプロジェクト」スタート	秋田県、青森県、和歌山県、兵庫県
(2)	平成 17 年	地下農園「PASONA O2(オーツー)」オープン	東京都千代田区
(3)	平成 19 年	Agri-MBA 農業ビジネススクール 農援隊 開講	東京都
(4)		「農林漁業ビジネス経営塾」開始	全国
(5)	平成 20 年	独立就農支援制度「パソナチャレンジファーム in 淡路」スタート	兵庫県淡路島
(6)	平成 22 年	パソナグループ本部に「アーバンファーム」開設	東京都千代田区
(7)	平成 23 年	「パソナチャレンジファーム in とちぎ」スタート	栃木県芳賀町

(1) 農業インターンプロジェクト

農業分野で活躍したいと考えている若年層や社会人経験者を対象にした農業研修。秋田、青森、和歌山などでこれまで延べ 200 名以上が実地研修に参加。

(2) PASONA O2

(株)パソナの当時の本社ビルの地下に開設した農園。人工光や水耕栽培など新しい技術を知ると同時に、様々なイベントで農業を体験いただき、農業を知らない都会の方や農業関係者、家族連れなど 70,000 人以上の見学者が訪れた。

(3) Agri-MBA 農業ビジネススクール 農援隊

ビジネススキル豊かな中高年人材を中心に農業経営を学んでもらい、ビジネススキルを農業分野へ還元させ、農業法人や自治体の農業経営サポートができる人材の育成を目的に開講。

(4) 農林漁業ビジネス経営塾

第1次産業の経営者を対象に、他産業経験者の講師が異業種で培った経験やノウハウ・アイデアを伝授し、農林漁業経営に活かすことを目的とした研修事業。全国で延べ 5,000 回以上のセミナー等を開催したほか、平成 22 年6月からは農業経営のサポートができるベテラン人材を農業法人等に派遣するサービスを展開。

(5)(7) パソナチャレンジファーム

本格的に就農、農業分野で起業したい人材を支援する農業ベンチャー支援制度。栽培技術だけではなく、実際の農業経営を学び、個々の得意分野を活かしながら独立就農者を育成し、農業関連会社の立ち上げを支援。

(6) パソナグループ本部「アーバンファーム」

自然との共生をテーマに「社員の健康」「農業」「環境(エコ)」を考えた新しいオフィス。エントランスには水田(現在は節電のため休止)や畑があり、天井や壁面に果物や野菜が実り、収穫した作物は社内食堂等で消費している。1年間で 15,000 人以上が来館。

以 上